

料金表

2018.4月～改定

障がい者乗馬会員

入会金 30,000円
月会費 14,000円

- ◆1ヶ月以上の休会は月会費の半額となります。
- ◆月会費には騎乗トレーニング料が含まれております

こども乗馬会員

入会金 30,000円
月会費 14,000円

- ◆小学生までが対象です。
- ◆1ヶ月以上の休会は月会費の半額となります。
- ◆月会費には騎乗指導料が含まれております。

一般乗馬会員

*45分レッスン付

入会金 60,000円
月会費 15,000円

- ◆1ヶ月以上の休会は月会費の半額となります。
- ◆月会費には騎乗指導料が含まれております。

チケット乗馬会員

入会金 40,000円
チケット代 16,800円

(有効期限4か月) *4枚綴り

ビジター

障がい者乗馬：4,500円
児童乗馬：4,500円

*30分程度レッスン付

一般：6,300円

*45分程度レッスン付

体験乗馬：2,800円 *15分程度・1回限り
レッスン無

騎乗する最低年齢は、満5歳以上とします。

預託馬は、別途相談に応じます。

MAP



札幌市の中心部より約7キロ、車で約25分。

地下鉄 真駒内駅または発寒南駅より
ばんけいバス利用、

「光の森学園」停留所下車すぐ、
または「ばんけい苑」停留所にて下車
西野方面へ徒歩4分。

地下鉄円山公園駅前よりばんけいバス利用

「ばんけい苑」停留所にて下車

西野方面へ徒歩4分。
送迎等はしておりません。

営業時間

9:00~16:00

(最終騎乗開始時間 15:00)

月曜日定休

乗馬セラピー倶楽部

〒064-0945 札幌市中央区盤渓256-2

TEL・FAX (011) 623-5285

Eメール: therapy-joba@nifty.com

ホームページ: www.horse-therapy.net/

認定・特定非営利活動法人

北海道障がい者乗馬センター

乗馬セラピー倶楽部



障がい者の方

お子様・上級者の方

どなたでも馬とのふれあいや

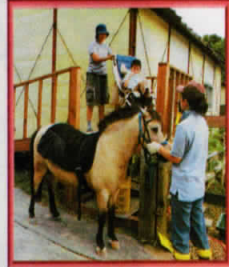
乗馬を楽しむことができます

乗馬セラピー倶楽部は札幌市内で唯一、英国RDA*の資格を持つインストラクターによる障がい者乗馬と一般乗馬を実施しているスペースです。

*RDAとは、“Riding for the Disabled Association”の略で、イギリスに本部を置く障がい者の慈善団体です。

障がい者乗馬とは

- 最大の目的は自立支援への手助け
- 自信と誇りの回復・活動的生活への支援
- 馬と人間の共生 = 馬を扱うことでルールや安全性を学ぶ
- 主導性・積極性及び達成感を持つ
- グループレッスンでのよい意味での競争心を高める



障がい者乗馬の「理念」と「方針」

乗馬セラピー倶楽部

＜理念＞

私たちは2つの理念をかかげます

◆◆◆
どのような障がいを持った人でも馬と親しみ、馬をコントロールする楽しみを味わいながら人間と馬がともに健康と幸福を得られるような活動をしていきます。

◆◆◆
馬を扱う活動を通して、障がい者の方々が心身の自立性を高め活動的な生活へと導かれていく手助けをします。

＜方針＞

私たちは、障がい者の身体的・心理的リハビリを目的として、神経系統・骨格筋の発達を促進し、左右のバランス感覚を養うことなどで能力向上を目指す治療的・療法的な乗馬を実施していきます。

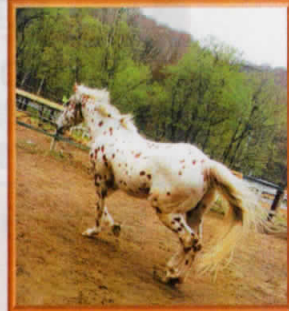


乗馬にはどんな効果が？

乗馬は老若男女、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が楽しめるスポーツです。

馬に乗って歩いた時には馬体が前後・左右・上下に揺れます。騎乗者は自然に馬の動きに合わせてバランスをとろうとします。それが、頸椎（けいつい、首の周りの脊椎）や脳幹（のうかん、呼吸や心臓の活動、体温調節など生命を維持するためのすべての神経があつまっているところ）を刺激することで、機能回復や健康促進につながります。

また、身体的リハビリ効果に限らず、馬とのふれあいによる心理的なリハビリ効果も認められています。姿勢がよくなるといううれしい効果も。



障がい者乗馬では どんなレッスンをするのですか？



事前に保護者の方、またはご本人と十分に面談し、一人一人の障がいの状態にあったレッスンをご用意しています。

馬への指示は、はじめのうちは手綱に頼りがちですが、足を動かして指示を与える事が、馬にとってはストレスが少ない方法です。足による指示が重要と考えてレッスンをしています。

脳性障害の方の場合は、一般的にはまず馬とのあいさつから始まります。次にリラクゼーション・ストレッチ・ジムカーナなど。時には楽しみながら能力向上を目指し、多くのゲーム性を取り入れたレッスンも行います。

最終的には一人で馬を乗りこなすことを目指します。一人で速歩で乗れるようになった方も少なくありません。



乗馬に危険はありませんか？

他のスポーツと同じく、乗馬も決して完全に安全なスポーツではありません。

倶楽部の馬はきちんとおとなしく調教されています。ただし動物が相手ですから、馬に接する特別な決まりは必ず守らなければいけません。

インストラクターは調教した馬の中から障がい者の能力を見極め、乗る馬を決めます。レッスン時は必要に応じて、インストラクター以外にボランティアの方が馬の前、両サイドにつき添って歩き、安全性には十分な配慮をしています。

インストラクターは常に騎乗者と馬の安全を第一に考えて馬の調教・レッスンをしております。